

**1. 課題名**

気管支喘息のステップアップ治療における長時間作用性抗コリン薬とロイコトリエン受容体拮抗薬の有用性の比較

**2. 担当科 申請者**

呼吸器内科 阿部 岳文

**3. 研究期間**

2016年6月から2021年4月

**4. 目的**

吸入ステロイド薬/長時間作用性吸入 $\beta_2$ 刺激薬で治療を受けているにもかかわらず、コントロール不十分な気管支喘息患者を対象に、追加治療薬としての「スピリーバ」と「キプレスまたはシングレア」に関して、多施設共同・前向き非盲検介入試験にて両者の有用性を比較検討する。

対象患者：気管支喘息と診断された方

**5. 利用又は提供する試料・情報、提供方法**

試料・情報：患者情報、検査データ、血液

提供方法：電子的配信

**6. 研究代表者**

浜松医科大学 内科学第二講座 須田 隆文

**7. 個人情報管理者**

浜松医科大学 内科学第二講座 須田 隆文

**8. 倫理委員会**

本研究の実施については平成28年7月14日に当院医療倫理審査委員会（迅速審査）にて承認された。

<当施設の研究責任者（相談窓口）>

所 属： 呼吸器内科

研究責任医師： 阿部 岳文

電話番号： 054-253-3125（代表）

<研究に関する資料の入手や閲覧・問い合わせ>

相談窓口： 臨床試験管理センター

電話番号： 054-253-3125（代表）

FAX： 054-253-8206